

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。



水なしでスッと溶ける/酔ってからでも効く

センバアQT〈ジュニア〉

第2類医薬品

〈乗物酔い薬〉



- ◆センバアQT〈ジュニア〉は、**水なしでかまずにすばやく溶けるタイプ**のお子さま用の乗物酔い止め薬です。
- ◆乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の症状を予防・緩和します。
- ◆気分が悪くなってからでもすぐに服用すれば、めまい・吐き気・頭痛をしずめます。



使用上の注意

本剤は小児用ですが、乗物酔い薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。



してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

① 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、アレルギー用薬)

② 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)



相談すること



① 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
排尿困難
- (7) 次の診断を受けた人。
緑内障、心臓病

② 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
その他	顔のほてり、排尿困難、異常なまぶしさ

③ 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

□のかわき、便秘

効 能

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和



用法・用量

次の量を口中で溶かして服用してください。
乗物酔いの予防には乗車船30分前に1回量を服用します。なお、必要に応じて追加服用する場合には、1回量を4時間以上の間隔をおき服用してください。

年 令	1 回 量	服用回数
11～14才	2錠 	1日2回まで
5～10才	1錠 	
5才未満	服用しないこと 	

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 錠剤の取り出し方
図のように錠剤の入っているアルミ包装シートのフタ部を上に向け、そのはがし口(緑の部分)を指先でつまみ、ゆっくり引きはがした後、錠剤を下から押し上げ、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)

とり出し方



緑の部分をはがし
下から押しとり
出してください。

- (4) 錠剤が割れないよう、注意して包装シートから取り出してください。
- (5) めれた手等で直接さわらないようにしてください。
(水にたいへん溶けやすい錠剤です)

成 分

2 錠中

成 分

分 量

はたらき

d-クロルフェニラミンマレイン酸塩

1.32mg

嘔吐中枢への刺激伝達を遮断し、めまい・吐き気・頭痛をおさえます。

スコポラミン臭化水素酸塩水和物

0.16mg

自律神経の興奮状態を緩和し、めまい・吐き気をおさえます。

添加物：ゼラチン、D-マンニトール、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、香料、プロピレングリコール

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



乗物酔いをさけるために、次の点にもご注意ください

前夜は十分な睡眠を心がけましょう。



気分よくすごしやすい、前方の席や窓際の席を選びましょう。



飲み過ぎや食べ過ぎはさけましょう。



適度なおしゃべりで気分よくすごしましょう。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号
<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)